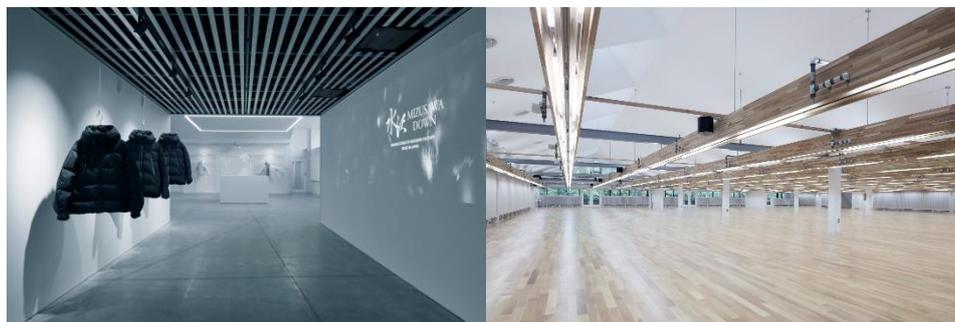


## 「水沢ダウン」の生産拠点 水沢工場新工場の稼働開始

株式会社デサントは、約30億円を投資し、子会社であるデサントアパレル株式会社の水沢工場（岩手県奥州市）を建て替え、2025年7月1日より新工場の稼働を開始いたしました。

同工場は、『デサント』の代表商品「水沢ダウン」の生産拠点であり、ブランディングを進めている自社3工場のマザーファクトリーとしてモノづくりの中核を担っています。新工場では、これまで以上に丁寧で難易度の高いモノづくりにより、当社の競争力の源泉である「高付加価値」な商品開発を深化させ続けると同時に、環境配慮、地域共生、従業員満足度向上を実現する工場を目指します。



## ■新工場の概要

住所：岩手県奥州市胆沢小山字北蛸の手10（旧工場と同敷地内）

敷地面積：29,012.98㎡

工場面積：5,098.87㎡（鉄骨造1階建て）

事業内容：「水沢ダウン」を中心としたスポーツ用品の製造

竣工：2025年7月

建て替え理由：既存工場の老朽化、生産効率の向上、トレーサビリティの強化や従業員満足度の向上

## ■水沢工場について

工場長：杉浦 剛

従業員数（2025年3月末現在）：120名（うち119名は県内採用）

1970年に操業を開始して以来、半世紀にわたって野球のユニフォームやスキーウェア、JRA（日本中央競馬会）の騎手用防護ベストなど、機能性が高く複雑な構造の商品を生産してきました。なかでも『デザート』の代表的なアイテムであるスキーウェアは、厳しい環境下に適応するため様々な機能性が求められ、パーツ（部品）数や複雑な仕様が多く、生産が難しい商品の代表格と言えます。これら多様な高機能商品を作り上げることのできる設備をもち、高度な縫製技術を伝承し続けてきたことと、独創的なアイデアによって『デザート』が世界に誇る「水沢ダウン」は誕生しました。専用工場として年間を通じて「水沢ダウン」の生産を行うほか、工場独自のアトリエ（工房）も備え、アイデアを実際の商品 に具現化するために、パターン（型紙）の設計やサンプル作製も行っています。

## ■会社概要

社名：デザートアパレル株式会社

代表者：中島 幹夫

所在地：大阪市浪速区湊町1丁目2番3号 マルイト難波ビル13階

事業内容：スポーツ用品およびこれらに関するものの製造

事業所：水沢工場（岩手県）、吉野工場（奈良県）、西都工場（宮崎県）

## ■親会社 会社概要

社名：株式会社デザート

創業：1935年

代表者：小関 秀一

資本金：38億4,620万円

所在地：（大阪オフィス）大阪市浪速区湊町1丁目2番3号 マルイト難波ビル13階  
（東京オフィス）豊島区目白1丁目4番8号

事業内容：スポーツ用品およびこれらに関するものの製造と販売